

IV 地域医療におけるオートプシー・イメージング(Ai)の実際

1. 新潟県内における オートプシー・イメージング(Ai) の施行状況、および文献的考察

高橋 直也*^{1,4} / 石原 歩実*² / 吉川優理菜*²
佐藤 祐希*² / 高野 英行*^{3,4}

*1 新潟大学大学院保健学研究科 *2 新潟大学医学部保健学科 *3 千葉県がんセンター医療局診療部 *4 オートプシー・イメージング学会

2013年「警察等が取り扱う死体の死因又は身元の調査等に関する法律(以下、死因・身元調査法)」、2014年「小児死亡事例に対する死亡時画像診断モデル事業」、2015年「医療事故調査制度」といった新しい制度の下、近年の死因究明にお

けるオートプシー・イメージング(以下、Ai)の重要性は増している。われわれは地方におけるAiの状況を明らかにするため、新潟県内におけるAiの施行状況を調査し過去の報告と比較検討した。

対象と方法

新潟県診療放射線技師会施設リストに掲載された147施設のうち、診療所・検診施設などを除いた病院100施設¹⁾の放射線部門に調査票(図1)を送付した。

アンケート内容
解答は無記名。当てはまる選択肢に○(複数回答の場合、最も多い選択肢に◎)をつける。
当てはまる項目がない・分からない・不明な場合は「その他」を選択する。

1. ことえられる方の職種をお尋ねします。 ①診療放射線技師、②放射線科医師、③その他の医師、④その他
2. 貴施設の病床数を選択してください。 ①100床未満、②100床以上200床未満、③200床以上300床未満、④300床以上400床未満、⑤400床以上500床未満、⑥500床以上
3. 死亡時画像診断(Ai)の経験がありますか。 ①経験がある。一設問4~16へ、②経験がない。一設問17~21へ
Aiの経験がある施設について
4. 日常的にAiを行っていますか。 ①日常的にAiを行っている。(およそ1か月間に1件以上)、1年間の件数 ②日常的にはAiを行っていない。(およそ1年間に10件以下) 最近1年間の件数 ③その他
5. どのような場合にAiを行っていますか。(複数回答可。最も多いものに◎)。 ①救急CPA、②院内死亡例、③医療事故調査制度関連、④警察からの依頼、⑤解剖補助、⑥その他
6. 使用したモダリティは何ですか。(複数回答可。最も多いモダリティに◎)。 ①単純X線、②X線CT、③磁気共鳴画像(MRI)、④超音波検査、⑤その他
7. Ai画像の活用目的を選択してください。(複数回答可。最も多い目的に◎) ①死因を究明するためのスクリーニング検査、②解剖補助のための検査、③解剖前の安全確認、④司法の材料(裁判における資料など)、⑤その他
8. Aiを実施する際の撮影方法について取り決めがありますか。 ①Ai実施マニュアルがある、②Ai用のプロトコールを設定してある、③取り決めはない、④その他
9. 同意書は取っていますか。 ①取っている、②取っていない、③その他
10. 撮影は誰が行っていますか。 ①Ai認定診療放射線技師、②Ai認定を受けていない診療放射線技師、③医師、④その他
11. Ai検査の時間帯について当てはまるものを選択してください。 ①オーダーがあったときいつでもAi検査を行っている、②通常の業務時間外に対応、③その都度状況を確認しながら対応、④その他
12. Aiの診断は主に誰が行っていますか。 ①主治医、②放射線科医、③行っていない、④その他
13. 小児Aiの経験がありますか。ある方はこれまでにを行ったおおよその件数を記入してください。 ①ある(件数)、②ない

14. Aiを実施した際の費用負担について選択してください(複数選択可。最も多いものに◎)。 ①遺族負担(請求金額 円)、②施設負担、③生前画像として請求、④依頼元(警察など)負担(請求金額 円)、⑤その他
15. Aiの後、解剖を行ったことはありますか。 ①解剖を行ったことはない、②解剖を行ったことがある場合、病理解剖と法医解剖についてお尋ねします。 2-1 病理解剖を行ったことがある。 約 例(分かる場合お答えください) 病理の常勤医がいる。(名)、病理の非常勤医がいる。(名)、その他 2-2 法医解剖を行ったことがある。 約 例(分かる場合お答えください) ③. その他
16. Aiについてご意見がありましたら、自由にお書きください。
Aiを実施していない施設について
17. Aiという言葉を知っていますか。 ①はい、②いいえ
18. Aiを行っていない理由を選択してください(複数回答可。最も当てはまるものに◎) ①人手不足、②費用不足、③機器不足、④Aiについての理解が得られていない(患者・遺族・医療従事者など)、⑤その他
19. 貴施設にCT装置はありますか。 ①はい、②いいえ
20. 今後Aiを導入したいと思いますか。 ①はい 導入する場合、どのような場合に導入したいと思いますか(複数選択可) 1-1 救急CPA、1-2 院内死亡例、1-3 医療事故調査制度関連、1-4 警察からの依頼、1-5 解剖補助、1-6 その他 ②いいえ
21. Aiについてご意見がありましたら、自由にお書きください。

図1 調査票